

#### 4) 立花地区 (立花地区自治振興協議会)



#### ●地域の将来像

##### 「水と緑豊かな自然と共生する 心のふるさと立花」

北上川と和賀川が合流し、奥羽の山脈を望む景勝の地、展勝地（陣が丘）を中心に、豊かな水と緑に恵まれた自然をもとに、地域文化を育んできました。

この恵まれた環境を大切にしながら、地域の歴史や文化等、未来をにやう子どもたちに継承して、地域づくりをすすめます。

また、この豊かな地域の資源をより多くの人々に伝えることにより、立花はもとより北上市全体の「心のふるさと」として、地域づくりを推進していきます。

#### ●地域の現状

立花地区は北上川の東岸に位置し、豊かな自然に恵まれた地域です。さらに市の中心や新幹線、高速道など交通の要所にも近距離にあり、利便性に富んでいます。

また、「全国桜百選」にも選ばれた展勝地をはじめ、民俗村、市立博物館、サトウハチロー記念館、国指定重要文化財の毘沙門天立像ほか、文化・歴史的遺産も多く存在しています。

このような充実した公共施設を有する反面、立花地区においても少子高齢化がすすみ、小学校の児童数の減少と高齢独居世帯の増加が顕著です。

下水道や道路整備など、ライフラインの整備が課題としてあげられます。

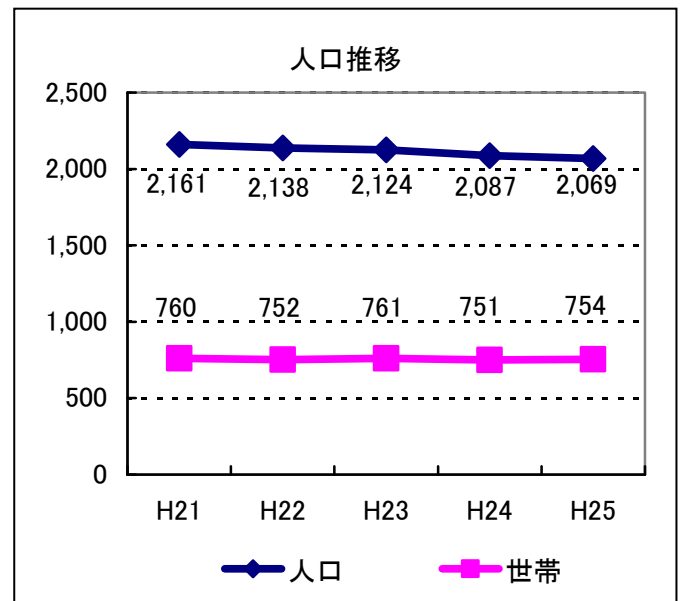
#### 面積

4.05 k m<sup>2</sup> (北上市における割合 0.92%)

#### 人口

2,070人 (H26.6月末)

世帯数 757戸



立花地区は平成16年度より30世帯ほど増加していますが、人口は逆に168人ほど減少しています。

#### 公共施設等

- ①立花地区交流センター ②自治公民館 (9館)
- ③立花小学校 ④東陵中学校 ⑤立花保育園 ⑥ぼえむ立花 ⑦沢野市営住宅 ⑧簡易郵便局 ⑨JAさくら支店 ⑩立花駐在所 ⑪及川放射線科内科医院 ⑫ケアハウスエスカール ⑬やちだもの家 ⑭さくらまちケアホーム ⑮地域包括支援センター展勝地 ⑯市民プール ⑰市立公園展勝地 ⑱展勝地レストハウス民俗村 ⑲市立博物館 ⑳埋蔵文化財センター ㉑サトウハチロー記念館 ㉒利根山光人記念美術館

#### ●地域の課題

立花地区は、多くの公共施設等に恵まれ、自然豊かな環境にありながら、農林業においては、担い手不足による農地や里山の荒廃が目につくことから、その環境保全のための施策が求められています。

また、人口減少解消への対応として、若者の定住者を増やし、安全安心で快適な生活を送るため住環境面での整備も課題としてあげられます。

そこで、地区としては、次の事業を重点課題として取り組んでいきます。

- ①災害時の防災体制の確立、防災訓練実施
- ②展勝地周辺と立花地区内の環境整備・自然保護
- ③少子高齢化社会への対応、改善解消
- ④歴史、文化、民俗芸能等の保存と伝承
- ⑤コミュニティの醸成 (ふるさとの祭り、若者との対話と交流)

⑥みちのく民俗村の活用

ていきます。

⑦休耕地活用施策の活用

そして、市主体の事業として以下のものを提案していきます。

- ①防護堤工事（土砂崩れ対策）
- ②住環境の整備（道路、下水道の整備）
- ③宅地の開発と定住化促進（空き家対策など）
- ④高齢化社会への対応（生活サポートなど）
- ⑤多目的催事場(広場等)の早期建設

## ●地域づくりのプラン

地域の将来像の実現のために、4つの地域づくりの目標を設定します。

### 1. 災害に備えたまちづくり

①安心・安全の里立花（防災計画、土砂崩れ対策）

自然災害が頻発している昨今、災害防止の対策が重要課題です。当地区の場合、土砂崩れや水害などの災害が想定されるので、市にはハザードマップに記載されている危険箇所、防護堤などの構築を提案していきます。

また、地域では次の事業を行うことで、災害に備えた計画を確立させ、安全に暮らせるまちづくりに取り組めます。

- ・自主防災組織を自治振及び自治公民館単位で設立
- ・連絡網・ハザードマップの作成
- ・地域全体及び各自治公民館単位の防火・防災訓練計画を立案、実施
- ・防災備品の整理、補充

### 2. 心豊かな環境づくり

①ホテルとサワガニの里立花

（ホテルとサワガニの里づくり、周辺の環境整備、吉内地区ガーデン計画、里山の環境整備、道路わき整備）

里山や地区内の道路沿い等の環境整備をしながら、ホテル・サワガニ等の保護のための整備に努めます。また、里山を活用した、「きのこの植菌」等の体験学習等も実施します。

### 3. 住みよい環境づくり

①みんなが住みたい立花

（宅地の開発と定住化促進計画プロジェクト、空き家対策）

当地区は年々人口が減少傾向にあり、空き家も少なくないというのが現状です。定住化促進のために、以下の事を北上市に提案していきます。

- ・空き家を調査（数と状態）し、空き家バンクを設立
- ・家屋の賃貸又は売買などの希望者に紹介  
これに対し、地域としては情報提供等を協力し

②暮らしやすい立花

（高齢者の生活サポート）

高齢者の外出や除雪などの支援対策を社会福祉協議会や市と連携のもと取り組み、老後も安心して暮らせる地域づくりに取り組みます。

（立花いきいきネット）

地域の人材発掘とネットワークを構築し、安心して暮らせる地域にするため、次の事業に取組みます。

- ・民生委員、主任児童委員のネットワークで、需要を調査し、立花人材バンクを設立（作業項目を限定する。）
- ・事例を挙げてパンフレットを作成し、配布（センター日より等でも定期的に発信）

（立花青空市、立花茶屋の開設）

特定日を設け、地区内外から野菜・特産品・雑貨等を持ち寄り産直市やフリーマーケット、立花茶屋を開催し、地場産品の販売や交流の場とすることで、地域内外の活性化につなげます。

## 4. 地域の歴史・民俗芸能の継承

①歴史と芸能の里立花

（文化遺産の保存と継承）

貴重な立花の歴史・文化を子ども達に伝えていくため、次の事業に取り組んでいきます。

- ・文化遺産の調査活動や保存・保護活動
- ・立花の歴史資料を作成し、小学校での学習に活用してもらう。

（ふるさとの祭り）

盆踊りや神社の祭りの開催で、世代間交流の場を創出します。また、地区内外の芸能団体も招いて祭りを行い、民俗芸能の紹介と伝承にもつなげます。

（民俗村での体験学習）

貴重な古民家等の施設を有効活用し、雛祭りや演奏会、民俗芸能などの行事、昔の暮らしや遊びの体験学習の事業を展開します。